

## 産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 12 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県十日町市稲葉456-1

氏名 株式会社丸山工務所  
代表取締役 市村 太一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-757-8125

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

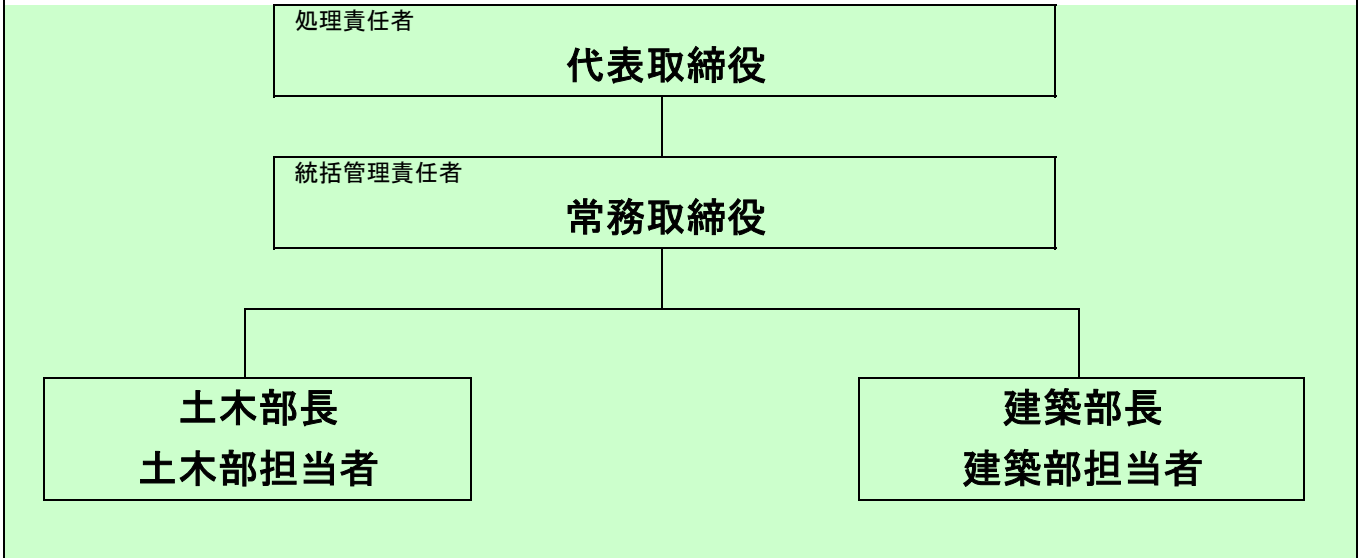
事業場の名称	株式会社丸山工務所
事業場の所在地	新潟県十日町市稲葉456-1
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D06 建設業
② 事業の規模	3,456,535千円
③ 従業員数	66人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"><li>・コンクリートがら → 再生処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化</li><li>・アスコンがら → 再生処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化</li><li>・その他がれき類 → 再生処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化</li><li>・ガラス・陶磁器屑 → 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化</li><li>・廃プラスチック → 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化</li><li>・金属くず → 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化</li><li>・建設汚泥 → 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化</li><li>・木くず → 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化</li><li>・紙くず → 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化</li><li>・繊維くず → 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化</li><li>・廃石膏ボード → 再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化</li><li>・混合廃棄物 → 中間処理業者へ委託分別、選別 → 原料として再資源化、最終処分場へ</li></ul>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	がれき類	ガラス・コンクリート層及び陶磁器屑	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	排出量	1,585.29 t	1,377.24 t	19.10 t	10.49 t	29.69 t	2.63 t	0.08 t	135.00 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物				
	排出量	301.57 t	3.67 t	15.79 t	0.78 t				
(これまでに実施した取組)									
廃棄物を極力排出しないように物品の納入の際、簡易包装を心掛け、現場では廃棄物毎の容器を用意し分別を徹底。また、工法の改善により再資源化した。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	がれき類	ガラス・コンクリート層及び陶磁器屑	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	排出量	1,300.00 t	1,100.00 t	15.00 t	5.00 t	20.00 t	1.00 t	0.00 t	100.00 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物				
	排出量	200.00 t	1.00 t	10.00 t	0.00 t				
(今後実施する予定の計画)									
材料納品時の今まで以上に簡易包装化を継続実施する。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	上記分別の継続実施。								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	上記の継続と混合廃棄物の発生抑制と分別化を更に徹底する。								

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	がれき類	ガラス・コンクリート層及び陶磁器層	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物				
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
(これまでに実施した取組)									
自社では実施しない。									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	がれき類	ガラス・コンクリート層及び陶磁器層	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物				
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
(今後実施する予定の計画)									
自社では実施しない。									

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	がれき類	ガラス・コンクリート層及び陶磁器層	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物				
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
(これまでに実施した取組)									
自社では実施しない。									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	がれき類	ガラス・コンクリート層及び陶磁器層	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物				
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
(今後実施する予定の計画)									
自社では実施しない。									

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	がれき類	ガラス・コンクリート層及び陶磁器層	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
②計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物				
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
(これまでに実施した取組)									
自社では実施しない。									
【目標】									
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	がれき類	ガラス・コンクリート層及び陶磁器層	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
②計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物				
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
(今後実施する予定の計画)									
自社では実施しない。									

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	がれき類	ガラス・コンクリート層及び陶磁器層	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	全処理委託量	1,585.29 t	1,377.24 t	19.10 t	10.49 t	29.69 t	2.63 t	0.08 t	135.00 t
②計画	優良認定処理業者への処理委託量	147.85 t	7.05 t	0.00 t	0.59 t	0.00 t	0.00 t	0.08 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	1,585.29 t	1,377.24 t	19.10 t	10.49 t	29.69 t	2.63 t	0.08 t	135.00 t
①現状	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
②計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物				
	全処理委託量	301.57 t	3.67 t	15.79 t	0.78 t				
①現状	優良認定処理業者への処理委託量	205.93 t	0.00 t	0.04 t	0.00 t				
	再生利用業者への処理委託量	301.57 t	3.67 t	15.79 t	0.78 t				
②計画	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t				
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t				
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し書面による契約を実施。									

【目標】										
① 計画	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	がれき類	ガラス・コンクリート層及び陶磁器層	廃プラスチック	金属くず	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥	
	全処理委託量	1,300.00 t	1,100.00 t	15.00 t	5.00 t	20.00 t	1.00 t	0.00 t	100.00 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	1,000.00 t	800.00 t	10.00 t	3.00 t	10.00 t	1.00 t	0.00 t	50.00 t	
	再生利用業者への処理委託量	1,300.00 t	1,100.00 t	15.00 t	5.00 t	20.00 t	1.00 t	0.00 t	100.00 t	
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合廃棄物					
全処理委託量	200.00 t	1.00 t	10.00 t	0.00 t						
優良認定処理業者への処理委託量	100.00 t	1.00 t	5.00 t	0.00 t						
再生利用業者への処理委託量	200.00 t	1.00 t	10.00 t	0.00 t						
認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t						
(今後実施する予定の取組)										
可能な限り優良認定業者から委託先を選定、再生処理、熱回収が可能な廃棄物については、その業者への処理を委託する。										
※事務処理欄										

第 面 について